



過去に学ぶ

先の戦争を知るため、私たちに向けられた言葉に、目を、耳を、気持ちを傾けましょう。

今年には戦後75年です。

特設コーナー「戦争と平和を考える本」より

『せんそういせきおおいたの戦争遺跡』 大分県文化財保存協議会 背ラベル：093-オ

大分県内各地の戦争遺跡の写真と解説が掲載されている本です。日出町の戦争遺跡は「回天大神基地」のほか、日出総合高校敷地内の「小百合の碑」が掲載されています。

「小百合の碑」は、本校の前身である日出高等女学校の動員学徒の慰霊碑です。1945年3月23日、日出高女と大分中学（現大分上野丘高校）の生徒が物資輸送のトラックに乗っていたとき、後輪が脱輪し車が川に転落、爆弾と車体に押しつぶされた10名が亡くなりました。そのうち4名が日出高女の生徒でした。

慰霊碑「小百合の碑」は鎮魂と平和への願いをこめて1970年4月に建立され、学校の移転に伴い1999年3月に「小百合の庭」として整備されました。場所は駐車場の奥です。いちど訪れてみませんか。



その他の資料

『一度は行きたい戦争遺跡』 『明子のピアノ』 『綾瀬はるか「戦争」を聞く』
『きけわだつみのこえ』 『戦争童話集』 『子供たちに残す戦争体験』 『回天特攻学徒隊』
『アンネの日記』 『黒い雨』 『それでも、日本人は「戦争」を選んだ』 『世界中の息子たちへ』
『焼き場に立つ少年』は何処へ』 『トランクの中の日本』 ほか **いずれも貸し出し可。**

本年度の貸し出し状況

2020年4月～8月の貸し出し冊数(学年別)

1年：356 2年：173 3年：85

総貸し出し冊数：614(昨年度同時期877冊)

生徒一人あたりの利用は1.3冊(昨年度同時期1.7冊)

多読者上位5名

1位	56冊(1年生)
2位	38冊(1年生)
3位	33冊(1年生)
4位	30冊(2年生)
5位	29冊(2年生)

よく読まれた本

1位	『安倍晴明読本』豊島泰国/著
2位	『佐和山物語』九月文/著
〃	『Re:ゼロから始める異世界生活』 長月達平/著

お知らせ

- ① 「ビブリオバトル大分県大会」「暘谷祭ビブリオバトル」発表者(バトラー)を募集しています。「ビブリオバトル」とは、発表者がおすすめの本について語り、参加者が聞いて一番読んでみたいと思った本に投票するイベントです。興味を持った方は図書館まで。
- ② 予告です。10月1日の朝読書の時間に、「今年4月から9月のあいだに読んだ本の紹介文」を、全校生徒のみなさんに記入提出してもらいます。対象図書は雑誌、マンガ、教科書以外の一冊です。書いてもらうことは、本の題名、著者名、出版社または発行所、内容紹介・感想(100字以内)です。記入用紙は当日配布します。図書委員は当日の声かけ、用紙の配布と回収、提出をお願いします。
- ③ 特設コーナーでおすすめの本を展示貸し出し中。
「戦争と平和を考える本」「防災」「薬物乱用防止」
「小論文・志望理由書の書き方」「面接対策」



がんばれ3年生!